

いまだて フリースクール

子どもアートセミナー



今立の素敵な里山、森の中で、

子供達が農業、食作り、炭焼き、古民家の暮し等を体験し、

また、絵画、舞踊、演劇、音楽等で自由に表現をする喜びを感じてもらおう合宿形式による、

「いまだてフリースクール 子どもアートセミナー」を8月に開校した。

案内人は、絵描き、風車製作者、新聞記者、料理人、環境教育家、旅行家、ダンサー、演出家等。

活動プログラム内容

創造的生活の実践 プログラム

1

芸術を生活に取り込むことで自由な発想を育てる

創造的生活の実践とは、衣食住の色々な面でそこに芸術(創造性を開発する)を導入することでテレビなど受身文化に感化されてしまっている子どもに、自力で生きる活力をつかむ自信をつけることを目的にしたプログラム。水彩画を描いて自分の環境を考えたり、演劇表現により、自分や興味のある事柄を体と言葉を使って表現したり、ダンス表現により、自分の身体を見つめ直し体を動かす喜びを再認識したりします。

素材を知るプログラム

2

素材を知ることで何に役立てることが出来るかを創造する

オリジナルデザイン プログラム

3

自作キャラクターをビデオに取り込み動画的に使い、
音楽は自作の楽器で参加

世界の共食を体験する プログラム

4

食事を一緒にすることでこころの壁をなくす

複数の参加者と共に食事する。共食の描く世界について専門家から話を聞くプログラム。

炭焼き体験プログラム

5

火を使うことで原始から使われてきた技術を後世に伝えるプログラム

素材調達から加工、窯詰め、火入れ式、窯止め、炭釜出し、炭を使ってバーベキューやパン焼きなどを食べるプログラム。レッサーパンダの糞を炭にするプログラム。

